

**締め切り間近！**

**住宅の耐震診断をお考えの方へ**

**対象者** 次のいずれにも該当する方です。  
 ①市内に対象となる住宅を所有している方  
 ②市税などを滞納していない方

**対象住宅** 次のいずれにも該当する住宅です。  
 ①市内にある住宅  
 ②昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て住宅で、その後、増築などをしていない住宅  
 ③在来軸組工法で建築された木造2階建て以下の住宅  
 ④過去に耐震診断を受けていない住宅

**診断費用** 1件当たり3,000円(税込み)

**募集件数** 50件

**必要書類** 申込書、建設年度が確認できる書類(建築確認通知書・検査済証、建設時の契約書、建物登記書、固定資産家屋評価額証明書、固定資産税課税明細書の写しほか)

**申し込み** 平成20年1月31日(木)まで  
 ※定員になり次第、締め切りです

**耐震診断 簡単○×チェック**

- 問1 住宅1階の平面の形状が、どちらかというとう長方形に近い。約91センチ(3尺)以下の凹凸は無視してください
- 問2 住宅の1階外壁の東西南北どの面にも壁がある。ここでいう壁とは、約91センチ(3尺)以上の幅を持つ壁のことです
- 問3 住宅の基礎は、鉄筋コンクリートの布基礎またはベタ基礎である。

※1つでも×がついたら耐震診断を受けることをお勧めします。住宅の健康診断のつもりで受診してみませんか。詳しくは、建築住宅課(内線394)へ



市長に受賞報告する(右から)田中さん、安田さん

**体育指導、レベルアップに尽力**

田中さんが体育指導委員功労者(文部科学大臣表彰)、市体育指導委員協議会が優良団体表彰

優秀な体育指導委員に与えられる体育指導委員功労者(文部科学大臣表彰)に田中正俊さん(山形町)が選ばれました。また、(社)全国体育指導委員連合から優良団体表彰を久慈市体育指導委員協議会(安田君夫会長)が受賞しました。田中さんは、39年間活動し、地域のスポーツ振興に寄与したことなどが認められました。また、同協議会は、平成17年に本

市で開催された全国スポーツ祭のソフトバレー競技の運営への協力や、平成18年の県体育指導員研修大会久慈大会を成功させたことなどが認められたものです。田中さんは「小さい学校でも村でも、やればできる」というモットーでやってきた。これからも、皆と協力しがんばりたい」、同協議会の安田会長は「スポレク祭などの成功は若い指導員の自信になった。今後は、自主的な活動ができるよう組織強化に努めたい」と気を引き締めていました。



図書貸し出しボランティアの様子(久慈小PTA提供)

**学校にPTAが積極参加!**

久慈小PTAが優良PTA(文部科学大臣表彰)

久慈小学校PTA(中新井田聡会長)が、優良PTA(文部科学大臣表彰)を受賞しました。同PTAは昭和23年結成。専門部会の組織や、PTAや地域住民を巻き込んだボランティア体制(遠足への引率補助、水泳の安全指導、図書の貸し出し補助など)の強化などが評価されたものです。中新井田会長は「地域に根ざした学校としてこれからも活動を拡大したい」、久慈小学校の菅原末広校長は「継続した活動が評価された。活動の活性化につながる」と受賞を喜び、意欲を新たにしています。

**受賞おめでとう**  
**地道な活動が評価**  
**本市から受賞ラッシュ**

市民による地道な活動をたたえる表彰が相次ぎました。そのすべてが、地道で、工夫を凝らし、地域に元気を与える活動です。受賞した皆様、本当におめでとうございます。

**バッテリーの郷土愛を表彰**

地方自治法施行60周年記念  
 総務大臣表彰



体にはファンが暮らしようと訪ねます

地方自治法施行60周年を記念した、地方自治功労表彰(総務大臣表彰)をバッテリー村が受賞しました。昭和60年の開村以来、炭焼き、郷土食作りなど山の暮らしを通じて、都市との交流を続けていることが認められたものです。木藤古徳一郎村長は「全国に存在するネットワークが村の財産。今後も開村の原点を忘れず村づくりをしていきたい」と話していました。

**積み重ねた村づくりに榮譽**

山形町霜畑集落が農林水産大臣表彰  
 元気な村づくりを進める集落に与えられる「豊かな村づくり」農林水産大臣賞を山形町の霜畑集落が受賞しました。

霜畑自治会の下畑利藏会長は「受賞は、これまでの活動の積み重ねがあつてこそ。高齢化などの問題もあるが、集落の維持・活性化のために、集落を挙げて活動していきたい」と意欲を見せていました。



実りの秋を地域で実感。9月の霜畑収穫祭の様子

**農林水産の振興に貢献!**

いわて農林水産振興協議会 会長表彰  
 3つの個人・団体が受賞  
 農林水産の振興に貢献した個人や団体を表彰する、いわて農林水産振興協議会会長表彰を、田村英寛さん、美紀子さん夫妻(侍浜町)、越戸きのこ園(侍浜町)、久慈市漁協二子漁業生産部(長内町)が受賞しました。同協議会は平成14年度に設立。本市から一度に3つの個人・団体が受賞するのは初めてのことです。

田村夫妻は「意欲ある担い手賞」。小規模酪農経営から経営の合理化などにより県内随一の大規模経営に成長。また、おのおのミルク工房を酪農仲間と設立したことなどが評価されました。田村英寛さんは「お世話になった人への恩返しとしてがんばりたい」と受賞の喜びをかみしめていました。越戸きのこ園は「個性ある産地づくり賞」。地域でいち早く菌床シイタケ栽培



山内市長に受賞を報告する(右から)田村さん夫妻、越戸さん、中平さん